

ハッピー&スマイル 19号

発行者
社会福祉法人楽寿会
特別養護老人ホーム楽寿荘
四倉町上仁井田字横川7
TEL (0246)32-6381



さんま祭り

秋の青空昼食会恒例のさんま祭りが九月十七日(木)に行われました。前日より雨が予想された為、室内で開催することになり、大漁旗やさんま祭りにふさわしい趣向を凝らした飾り付けでムードを盛り上げました。



色とりどりの大漁旗が飾られました！



『音遊(おんゆう)』様、坂 正昭様来荘

八・九月、歌や楽器演奏を披露した。二組の慰問の方が来てくださいました。

一組目は、今年も八月三十一日(月)群馬県からお越しの坂 正昭様です。ギターやハーモニカを演奏してください、どこか懐かしく、温かい気持ちになりました。



<坂 正昭様>



「来てくれてありがとう！」

各フロアごとに炭がおこされ、脂ののったサンマが焼かれ、施設内には香ばしいサンマの香りがはじめたころ、ご家族にも参加していただき、食事はスタートしました。

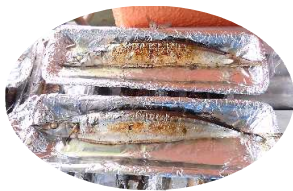
おいしいサンマが、より美味しく食べられるよう食事前にはゲームを行い、お腹をすかせました。

焼き立てのサンマ、豚汁、炊き込みご飯が秋らしいランチチョンマツトに配膳されると、待ちきれない様子でサンマに箸をのばす利用者さんもありました。

上手に骨をとり、美味しくそうにサンマを食べる利用者さんの顔におもわず笑みがこぼれました。



さんまの焼けるいい匂いがしてきました♪



脂ののった、大きいさんまでした！

二組目は、八日(火)「音遊」と言う名前で活動している、中村忠良様・悦子様夫妻です。大阪から来て下さいました。オカリナやハーモニカ、よし笛の演奏を聞き、きれいな音色に皆さん真剣に聞き入っていました。

様々な楽器の演奏や歌を聞き、利用者の皆さんも「芸術の秋」を感じることができました。遠方よりの御来荘、ありがとうございます。



きれいな音色に癒されます。



<音遊様>

食後のデザートをおいしくいただき、秋の味覚を堪能した食事は終了となりました。来年は、晴天の秋空の下で食事会ができますように...



お孫さんと一緒に♪



初物のさんま、とっても美味しかったです！



「ごちそうさまでした！」



「きれいに食べちゃったよ！」

のど自慢大会

十月七日(水)、今年で二十回目となるのど自慢大会が開催されました。

毎年、九月の後半頃より、おやつの時間など皆さんの練習する歌声が響いてきます。「何唄おうかな」「東京音頭は得意だから！」等、より良い歌声を披露しようと曲選びも慎重になります。



緊張の面持ちで順番を待っています！

いよいよ本番当日。今回は各棟合わせて二十三名の方々が参加されました。緊張しながら前に出る皆さんでしたが、曲が始まれば堂々と大きな声で、時には響くようなきれいな声で歌を披露していました。見ている利用者の皆さんも、手拍りしたり、一緒に口ずさんだりと楽しそうに応援されていました。

今年も、毎月民謡・歌唱指導をしていただいている片寄久子先生に、特別審査委員長を務めて頂きました。歌い終わった方は先生より「ツヤのある声で賞」「元気がいっぱい」「賞」等が書かれた賞状を頂き、嬉しそうなお表情が見られました。

片寄先生、今年もご協力いただきまして、ありがとうございます。来年ののど自慢大会でも、皆さんの元気な歌声が聞けることを楽しみにしています。



大きく口を開けて、精一杯歌いました。



「賞状もらったよ♪」



片寄先生、ありがとうございました！

化粧ボランティア

十月一日(木)楽寿荘に、お化粧ボランティアの皆様が来荘されました。

前回は一階にて開催され、今回は二階での開催でした。最初に予定されていた人数を大幅に上まわる大盛況ぶりでした。

皆さん久しぶりのお化粧に、いつにも増して笑顔が素敵でした。お互いに「きれいだねえ」と話す姿も、とてもほほえましかったです。お化粧ボランティアの皆様、ありがとうございます。



久しぶりのお化粧に、皆さんワクワクしていました♪



いつも増して、お綺麗です。



どうもありがとうございました！



楽寿会ホームページはこちらから



<http://www.rakujukai.com>

